

平成 26 年 6 月 22 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

愛 餐 会

司 会 : 平松章治兄
 奏 楽 : 米田 香姉
 おいのり : 加藤由美子姉
 さんび : 新聖歌 266「罪とがを赦され」1. 2. 3. 節
 ヤベツの祈り
 聖 書 : 使徒行伝 16 章 25~34 節 (P.209)
 (朗読: 平松友子姉)
 音 楽 : 樋口信子姉+倉知師
 メッセージ : 「真夜中のおもてなし」 倉知 契牧師
 さんび と 献金 : 聖歌 233「驚くばかりの」
 頌 栄 : 新聖歌 63「父御子御霊の」
 祝 禱
 報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を心から歓迎！お昼は愛餐会をお楽しみください。
- ◇ 今日の午後は、来週の歌の練習(教会員の聖歌隊)。
 昼食後30分以内ですので、どうぞご参加ください。
 またそのまま時間のある方はさらに30分賛美集会！
- ◇ 来週はいよいよ「持ち寄り音楽会」。お誘い合わせて。
 教会の方はなるべく病院の駐車場①~③へ。安全運転。
 外部の方も多いので「おもてなし」の心でお願いします。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半(祈禱会后 会堂清掃)
 土曜祈禱会11時(牧師室)
- ◇ 祝大 Aコース 使徒1章~5章
 Bコース エズラ9章~エステル記3章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年6月29日] [持ち寄り音楽会PARTIV]
 [司会:大神真伸兄、いのり:持田樹理姉、聖書朗読:赤塚孝子姉]
 [ピアノ&賛美リード:倉知 契牧師
 アシスト:大神 雄兄、大神美乃姉
 [献金:太田昌子姉、受付:加藤和代姉
 ◇PA:平松章治兄 ◇週報編集:片岡洋一兄
 ◇ホームページ編集:大神真伸兄 ◇日曜学校:片岡立子姉



世界平和のために何ができるかですって？
 家に帰って、あなたの家族を愛しなさい。 (マザー・テレサ)

まずはマクロに、世界平和の話題から。横浜カルバリーチャペルの武井博先生と「ひょっこりひょうたん島」制作された井上ひさしさんが、こう言っています。大江健三郎さんらと共に「憲法9条を守ろう」と呼びかけた井上さんの叫びです。

『過去は泣き続けている。たいていの日本人がきちんと振り返ってくれないので。過去にきちんと向き合うと、未来にかかる夢が見えてくる。いつまでも過去を軽んじていると、やがて未来から軽んじられる。過去は訴えつづけている。』

私たちキリスト者が、緊迫感をもって、日本の政治家のため、憲法や平和のために祈るときが来ていると感じます。『すべての人のために、王たちと上に立っているすべての人々のために、願いと、祈と、とりなしと、感謝とをささげなさい。』(1テモテ2の1)。ぜひ月に一度、二ヶ月に一度でも祈禱会に来てお祈りしませんか。木曜はビデオ、土曜は倉知師がメッセージをしています。イラクのため、北朝鮮の拉致問題のため、W杯のためにも祈ります。

つぎはミクロに、家族・家庭の話題。三浦綾子さんの「丘の上の邂逅(かいこう)」という書物に、母親の苦労について書いてありました。一週間21回の食事を毎回満足させるのは大仕事。献立に変化があっても味がまずければ喜ばない。「うまい」と褒められることはほとんどなく、一生懸命腕によりをかけて作った日に限って「外で食べてくる」と電話がある。子どもは、一日中で一番つまらないのは夕食のときと言う。「料理は美味しいけれど、問題はそのときの雰囲気さ」と。そこで三浦綾子さんが提言するのは、『食事の献立を考えるように、食事の話題も慎重に選んだらどうだろう！食事が美味しくなるような、いつまでも話したい話題。説教くさくなく、でも子どもが精神的に育つ話題。話題はもうひとつの食事と言えるような気がする。』

信仰生活や礼拝が、夕食のつまみ(楽しい話題)になるような教会を目指しませんか？来週はすごいですよ、待ちに待った持ち寄り音楽会の本番。素晴らしい音楽との邂逅(巡り逢い)は、きっと最高の話題になるでしょう。

「主イエスを信じなさい。そうしたら、あなたもあなたの家族も救われます。」 使徒十六の三十一